AQUAM

取扱説明書

AQ-20 Series

目次

安全上のご注意

- 設置条件
- 設置時の注意事項
- 使用上の注意事項
- そのほか注意事項

ご使用前に

- 空気製水機について
- 操作方法

初めてお使いになるとき

- 機器の準備と確認事項

使い方

- 基本的な使い方
- 給水モードについて
- 非常時の使用方法
- お手入れのしかた
- 日常のお手入れ方法
- 本機内の水の抜き方

知っておいてください

- 長期間使用しない時
- 故障・異常かな？と思ったら
- エラーコード

お手入れのしかた

保証対象外となる条件

安全上のご注意

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

設置時の注意事項

⚠警告

- 湿気や水がかかる場所は避けてください。漏電により、感電や火災の原因になることがあります。
- 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないでください。発火の原因になることがあります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- たこ足配線は、異常発熱による発火の原因となるため禁止です。
- アースを確実に接続してご利用ください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
- アース工事は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼してください。ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。

⚠注意

- 床が平らで丈夫な場所に確実に設置してください。倒れたり、動いたりするとケガの原因になることがあります。
- 最適なパフォーマンスのため、換気が良く、壁から20cm 以上離して設置してください。
- 発熱器具や直射日光が当たる場所には設置しないでください。故障や変形の恐れがあります。
- 本機は屋内専用です。屋外での使用はご遠慮ください。
- 運搬する際は台車を使用するか、二人以上で行ってください。
- 運搬時、本体を45°以上傾けないでください。
- 傾けて運搬した場合は、設置後30分以上待ってから電源を入れてください。すぐに電源を入れると、コンプレッサーを損傷する可能性があります。
- 付属の吐水パーツを取り付けてご利用ください。
- 本体の上に物を載せないでください。

使用上の注意事項

⚠警告

- 電源コードや電源プラグが損傷したり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用を中止してください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込み、ほこりが付着しないよう定期的に清掃してください。異常発熱や火災の原因になります。
- 電源プラグをサーバーの後面で押し付けないでください。電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 定格電圧 (単相 100V) 以外で使わないでください。感電や火災の原因になります。
- 可燃性スプレーを近くで使わないでください。電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
- 可燃性ガスなどのガス漏れがあった時には、ウォーターサーバーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。引火爆発し、火災ややけどの原因になります。
- 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
- 温水運転時、子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わないでください。やけどをするおそれがあります。
- 転倒させないでください。お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- 傾けたり、ゆすったり、お湯を入れたままで移動しないでください。お湯が流れ出てやけどやケガをするおそれがあります。
- 給湯時や排水時にお湯に手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 焦げ臭い・異音などの異常がある場合は、すぐに運転を停止して電源プラグを抜き、販売代理店またはお客様サポートセンターにご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

⚠注意

- 製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。転倒・落下によりケガや破損の原因になります。
- 機器の周囲は少なくとも 20cm 以上の空間を確保し、通気性を良くしてください。（性能低下や故障の原因）
- 初回使用時は12時間以上製水してからご利用になれます。
- 初回吐水時は500ml程度排水してからご利用ください。
- 浄水フィルター、HEPA フィルターの交換アイコンが表示されたらすぐに交換してください。（水質や性能が低下する原因）
- 10日以上使用しないときは、水を抜き、電源をお切りください。（水質劣化や衛生上の問題）

そのほか注意事項

⚠警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。分解禁止 発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。
- UV 灯は目に損傷を与える危険性があるので、絶対に直視をしないで下さい。
- 設置する環境の温度が0度を下回る場合は、水が凍りつくことによる損傷を防ぐため、コンセントを抜いた上で、本機の水を全て抜いて下さい。また5日間以上ご使用になられない場合も、同様の手順を行って下さい。（お手入れの仕方-本機内の水の抜き方を参照）

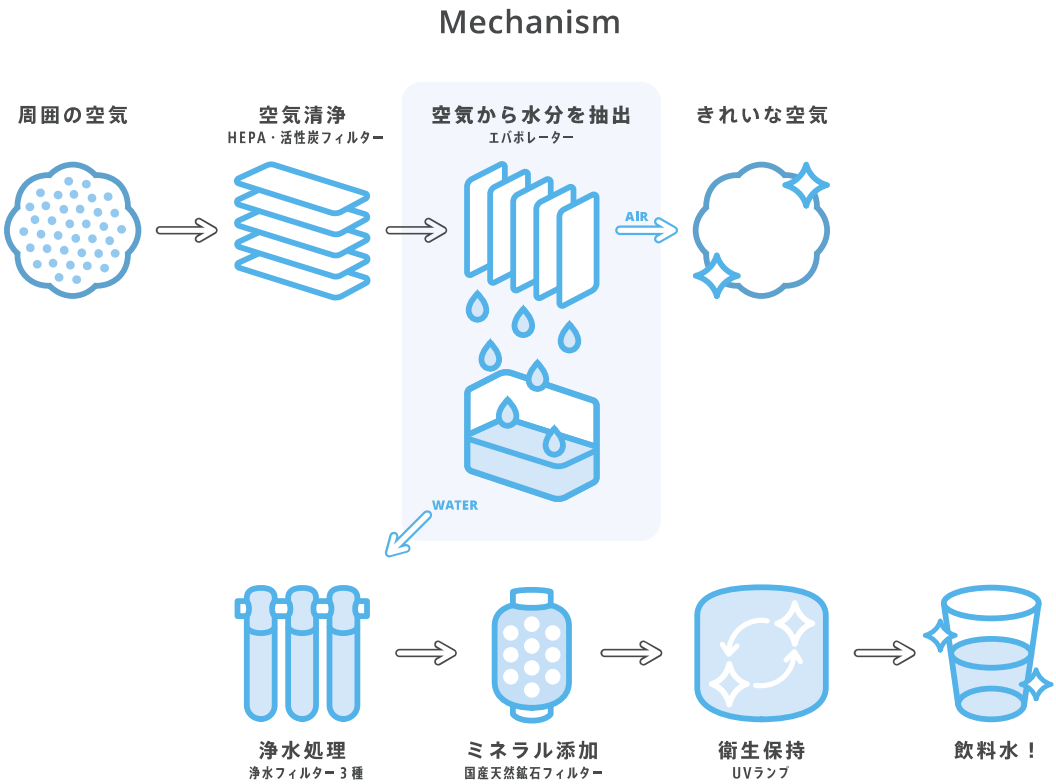
⚠注意

- お手入れをするさいは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。

空気製水機について

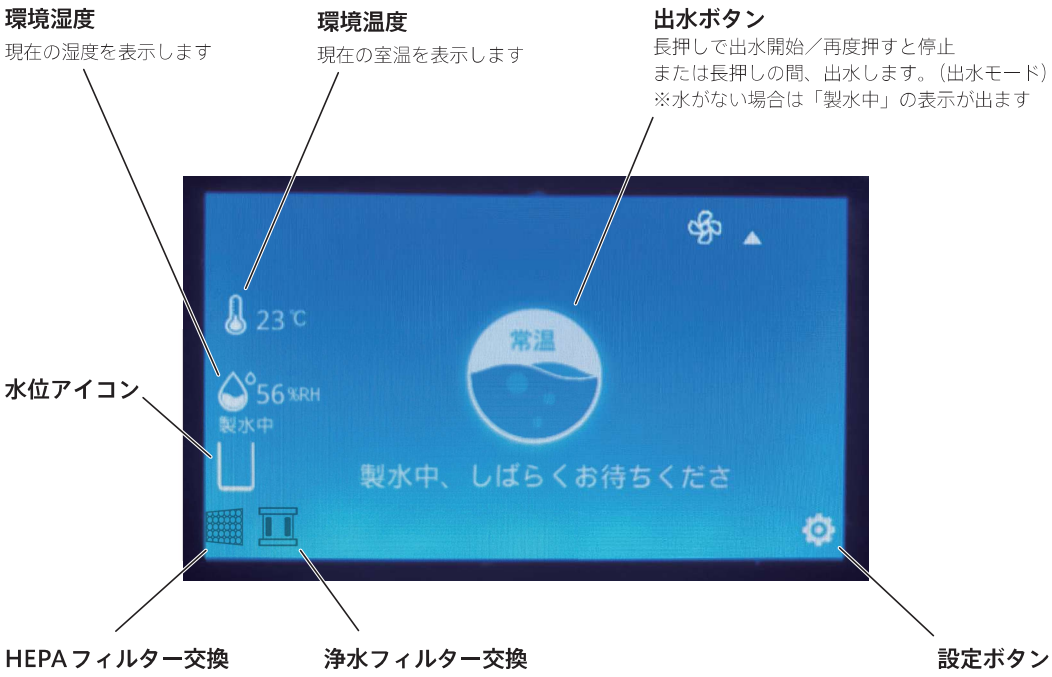
「空気から水をつくる」しくみ。

空気中の汚れを HEPA・活性炭フィルターで除去し、エバポレーターで冷却する事で水蒸気を結露させます。生成された水は、高性能浄水フィルターでろ過し、国産天然鉱石フィルターによってミネラルが添加されて、まろやかな水に仕上がります。さらに、循環クリーンシステムと UV ランプにより常に清潔な状態が保たれているので、長期間安心してご利用いただけます。

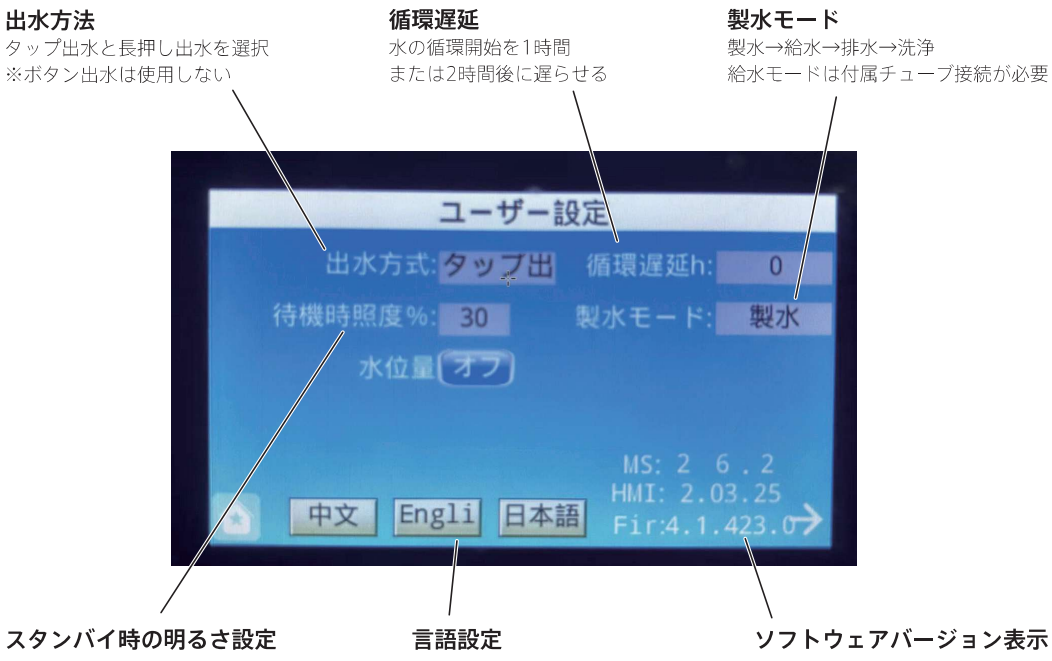


操作方法

メイン画面



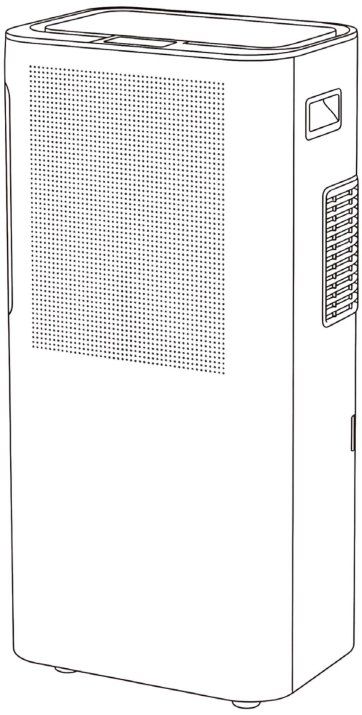
設定画面



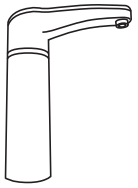
初めてお使いになるとき

同梱物一式

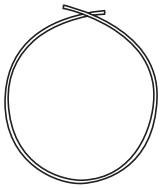
製水機本体



吐水ノズル



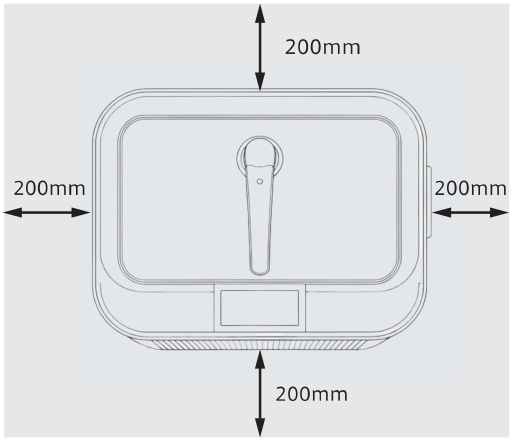
給水チューブ



スタートガイド（本書）



設置場所



- 直射日光、雨風が当たらない場所に設置してください。
- 100V、520W(50Hz) の電源が確保できる場所に設置してください。(60Hzでは640W)
- 平らで丈夫な床に設置してください。
- 壁や物から20cm以上離してください。(側面(右側)に排気口があります)
- 設置場所へ移動したら、アジャスターで固定してください。

運搬方法

- 機体の背面側の足がキャスターになっています。背面側に傾けながら移動させてください。（45°以上傾けると冷媒が漏れる可能性があります。15°～30°の範囲で傾けてください）
- 傾けて運搬した場合は、設置後30分以上待ってから電源を入れてください。

使用開始時の注意

- 電源を入れる前に必ず吐水ノズルを製水機本体に接続してください。
- 納品時、初めて製水を開始した際はタンクに水が溜まるまで時間がかかります。
  特に製水量が少ない冬季は冷水が飲めるまで4日以上かかる場合もございます。
  すぐにご利用になられたい場合は【給水機能】をご利用ください。
- 初回吐水時、500ml～1Lの水を排水してからご利用ください。
- 画面左下のメモリが２以上になってから水を冷却します。
  メモリ１以下では常温の水が出ますのでご注意ください。
- 初回製水時、内部の水のミネラル添加が不十分であるため味に違和感を覚える可能性があります。納品から24時間以上たってから飲むことを推奨します。

知っておいてください

製水条件

本製品は「建物環境衛生管理基準」に記載の【気温17~28℃　かつ　湿度40~70%】での使用を想定しております。
そのため、【気温15℃以下　または　湿度40% 以下】の環境では内部機構保護のため製水を停止することがあります。
製水が始まらない場合は1. 室温を上げる、2. 湿度を上げる必要があります。

製水量

本製品は空気中の水分を結露させて飲用水を作っています。そのため、1日の製水量は空気中の水分量に大きく依存します。【湿度】と【気温】の両方が空気の加湿には必要です。
以下の表を参考にして運用してください。

各気温・湿度を24時間維持した場合の
定格条件（気温27℃、湿度60%）に対する製水能力の割合

気温（℃） ＼ 湿度（%）	40	50	**60**	70	80
30	53.6%	75.0%	117.8%	128.5%	139.3%
29	50.7%	71.0%	111.6%	121.8%	131.9%
28	48.0%	67.2%	105.7%	115.3%	124.9%
27	45.5%	63.6%	**100.0%**	109.1%	118.2%
26	43.0%	60.2%	94.6%	103.2%	111.8%
25	40.7%	56.9%	89.4%	97.6%	105.7%
24	38.4%	53.8%	84.5%	92.2%	99.9%
23	36.3%	50.8%	79.9%	87.1%	94.4%
22	34.3%	48.0%	75.4%	82.3%	89.1%
21	32.4%	45.3%	71.2%	77.6%	84.1%
20	30.5%	42.7%	67.2%	73.3%	79.4%
19	28.8%	40.3%	63.3%	69.1%	74.8%
18	27.1%	38.0%	59.7%	65.1%	70.5%
17	25.6%	35.8%	56.2%	61.3%	66.4%
16	24.1%	33.7%	52.9%	57.8%	62.6%
15	22.6%	31.7%	49.8%	54.4%	58.9%

吐水温度について

タンク内の水は5℃～10℃で設定されております。
夏場や気温が高い環境では前回吐水時にノズルに残った少量の水が外気で温められ、吐水最初の一杯目がぬるく感じる場合がございます。そのような環境では、初めの100mLを捨ててから飲むことをお勧めいたします。

故障・異常かな？とおもったら

異常を感じた場合は、運転を停止してください。異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
その後カスタマーセンターへご連絡ください。

カスタマーセンター：050-5306-2694

エラーコード

通常動作時は非表示、エラー時に表示されます。
エラーが出た場合はカスタマーセンターへご連絡ください。

E00	給水失敗または流量計エラー
E01	貯水タンクの水量が水位センサーを超過
E02	原水タンクの水量が水位センサーを超過
E03	水位センサー故障
E04	背面パネルが正しく閉じられていない
E05	温湿度センサー故障
E06	NTC温度センサー故障
E07	ファン機能エラー
E08	UV殺菌ランプ故障
E09	原水タンクのオーバーフローまたはポンプ故障

お手入れのしかた

- 吐水ノズルの先端が外気や接触などにより汚れることがあります。定期的に吐水ノズルの先端をアルコールなどで拭いてください。
- エアフィルターが汚れていると空気の吸い込みが悪くなり、製水量が減ります。ほこり取りや柔らかいブラシなどで定期的にエアフィルターを清掃してください。

⚠警告

- エアフィルターには水をかけないでください。フィルターに付着している炭素粒子が流れてしまい、浄化能力が落ちる可能性があります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
- 可燃性スプレーを近くで使わないでください。電気接点のスパークで引火する恐れがあります。